

2017(平成29)年度 エリザベト音楽大学事業計画

大学を取り巻く状況

2017年度の経済動向については、米国大統領の政策の方向性が定まらず、欧州の政治にも波乱要因があり、それらの日本経済に及ぼす影響には不透明感があります。国内経済は、下振れのリスクはありますが、企業業績の改善等により、緩やかな景気回復が続くと予想されています。

2017年度入学試験の結果、入学生数は前年度より若干減少する結果となりました。高等教育機関への進学者数において、県外流出者数の多い広島県にある音楽単科大学の経営環境は厳しく、改めて長期的に将来を見据えた経営が重要となります。本学は、昨年策定した長期計画にしたがい、年度の計画を立て、大学の使命・目的等の実現のために、教職員は連携して計画を実行します。

創立70周年(2018年)事業の一環として3号館は昨年8月に竣工し、他の大学施設の改修工事も完成しました。2017年度は新しい学修環境で授業を開始します。学生が、諸施設を存分に利活用して、学修成果を上げることができるよう、教職員は全力でサポートします。

さらに2017年8月には、ドイツへの演奏旅行を計画しています。初めての試みであり、解決すべき課題は多いものの、本学の一層の発展、学生の満足度を上げる事業として、教職員が一丸となって取り組みます。また本年度は、公益財団法人日本高等教育評価機構による外部評価を受審します。これについても、教職員の協働により、再度の認証を得られるよう努力いたします。

(1)経営面の計画

①建学の精神、教育理念の実現のために

- ・イエズス会教育方針に関する研修の実施
- ・国際交流活動により、本学のアジアにおいて果たす役割を認識・確認
- ・2017年9月のカトリック教育学会、2018年8月AJCU-AP及びASEACCU会議のホスト校としての準備体制の整備

②学生数確保・入学定員維持への取り組み

- ・教職協働により、募集活動をより強化
- ・ホームページのリニューアル等、募集活動のツールの利活用を推進
- ・新たな奨学金制度の検討
- ・IRデータの分析に基づき学生の状況を確認し、募集活動に活用

③中長期計画に沿った将来計画の策定

- ・中長期計画に沿った施設・設備補修計画の策定(後出)
- ・中長期計画に沿った財政計画の策定(後出)
- ・西条キャンパス、学生寮の将来計画の検討(後出)

④国際交流の推進

- ・ドイツ演奏旅行による学生満足度の向上(後出)
- ・海外の交流協定校との連携事業の推進(後出)

(2)教学面の計画

①教学改革について

[学事部]

- ・学生支援ポータルの更新<セキュリティ強化・スマホ対応等>

- ・音楽コミュニケーションデザイン専修を音楽文化専修内の一領域とし、全学的に履修可能なカリキュラムを構築

- ・教職課程カリキュラムの再構築

[音楽文化学科]

音楽文化専修

- ・ルーブリック評価の試行的活用

- ・柔軟な個人指導体制作り

幼児音楽教育専修

- ・幼児期の音楽教育に必要な「動きと音楽」をテーマとし、多角的な視点から学生の指導に取り組む

- ・幼児、親子を対象とした社会貢献活動として音楽を楽しむ場の提供
(広島市植物公園・幼稚園・保育園・大学内)

音楽コミュニケーションデザイン専修

- ・社会貢献連携事業の充実を図る。

- 広島県との連携事業(アフィニス音楽祭)の企画制作協力

- 広島市との連携事業(威風堂々クラシック)による音楽会の企画制作協力

- 東広島市との連携事業(アウトリーチ)協力

- NPO法人こころ21との連携事業(子ども夢コンサートプロジェクト)の実施

- 三景園の季節ごとのコンサート協力

[演奏学科]

- ・新たなカテゴリー体制の充実を図る

- ・附属音楽園と提携し、大学教員による「園生への特別レッスン」の充実・発展に取り組む

- ・ドイツ公演の演奏の質を高めるべく合唱授業やオーケストラ特別練習等による指導強化

- ・パフォーマンスフォーラムの授業など地域のニーズにあった公開講座を数多く開催し、社会への貢献を図る

[大学院]

- ・国内外から著名な演奏家を招き、公開講座・公開レッスンを実施

- ・海外(フィリピン・中国)での留学生入学試験を実施

- ・大学院のあり方を検討し、その魅力を発信し、入学者の確保に努める

②学生生活支援について

[学生生活]

- ・学生の自立・自律を促す指導を徹底する

- ・障害学生支援の体制をつくり、学内の連携を図りながら組織的に支援を進める

- ・学習支援アシスタントを活用した個別学習支援を促進する

[就職・進学サポート]

- ・学生生活センター室長、教養・教職主事、キャリア支援室長、キャリアサポート委員会、学生生活担当職員が連携し、一般就職ならびにそれ以外の進路(教職、進学、留学等)についての支援を強化する

- ・貸与型奨学金受給学生及び学資ローン利用学生への進路指導を強化する

③国内及び国際交流

[国内交流]

- ・上智大学との交流事業(学生の国内留学、交換教員企画)の継続

- ・学外における留学生支援イベント等での留学生の演奏活動

[国際交流]

- ・チュロンコン大学(タイ)との友好交流協定の調印及び交流演奏会(4月)
- ・ASEACCU (Association of Southeast and East Asian Catholic Colleges and Universities / 東南・東アジアカトリック大学連盟) 主催学長会議及び国際学生会議(8月)に学生及び教職員が参加。本年度開催地はアサンプション大学(タイ)
- ・ドイツ演奏旅行における、広島市とハノーファー市の交流行事への参加(8月)
〔国外交流協定校との交流事業〕
- ・四川音楽学院(中国)における交流演奏会又はマスタークラスレッスン実施(6月)
- ・サント・トマス大学(フィリピン)のオーケストラとの交流演奏会(1月)

④演奏活動

2017年度エリザベト音楽大学コンサートスケジュール

日 程	演奏会名・行事名・会場・出演者
6/23(金)	コンサートシリーズ 教員によるガラコンサート(セシリアホール) ソプラノ:羽山弘子、小林良子 フルート:万代恵子、打楽器:小川裕雅 ピアノ:志鷹美紗、久保千尋
8/25(金)	ドイツ演奏旅行 ハノーファー公演(会場:Neustädter Hof-und StadtKirche St.Johannis) 指揮:ジョナサン・ストックハンマー ソプラノ:小林良子 メゾソプラノ:藤井美雪 演奏:エリザベト音楽大学交響楽団・合唱団
8/26(土)	ドイツ演奏旅行 ヤング・ユーロ・クラシック音楽祭(2017) ベルリン公演(会場:コンツェルト・ハウス) 指揮:ジョナサン・ストックハンマー ソプラノ:小林良子 メゾソプラノ:藤井美雪 演奏:エリザベト音楽大学交響楽団・合唱団
9/26(火)	コンサートシリーズ 吹奏楽特別演奏会(セシリアホール) 指揮:井田勝大 演奏:エリザベト音楽大学ウインドアンサンブル
9/28(木) 予定	秋季大学院新人演奏会(セシリアホール) 秋季修了生から選抜
12/2(土)	チャリティークリスマスコンサート(セシリアホール) 指揮:井田勝大 演奏:エリザベト音楽大学合唱団・交響楽団
3/7(水)	春季大学院新人演奏会(セシリアホール) 春季修了生から選抜
3/11(日)	卒業研究発表・演奏会 音楽文化学科(ザビエルホール) 春季卒業生から選抜(音楽文化学科) 卒業演奏会 演奏学科(セシリアホール) 春季卒業生から選抜(演奏学科)

⑤学生募集活動及び広報活動について

[学生募集について]

- ・募集重点エリアでの進学ガイダンス実施(防府市・下関市・中津市・福岡市・松山市)
- ・教員との連携による特別レッスンや出前授業からの受験見込み者の顕在化
- ・志願者(受験見込み者)へのきめ細かな対応(出願、受験、入学に至るフォロー)
- ・オープンキャンパスの実施(6月・7月・8月)
- ・学外者に対する授業公開の実施(10月)
- ・スプリングフェスティバルの開催(2018年3月)

[情報発信・情報収集について]

- ・教職員による高校訪問の充実強化
- ・時代に対応した情報伝達媒体の活用(ホームページ、各種SNS等)
- ・学外での各種イベントからの鮮度の高い情報収集(コンクール、演奏会等)
- ・外部団体との良好な関係構築による情報収集(全日本ピアノ指導者協会、広島県合唱連盟等)
- ・各種イベントへの協力(フラワーフェスティバル、シャレオ大学生コンサート等)

⑥教職員研修及び教職員評価について

- ・外部評価機関(日本高等教育評価機構)の大学機関別認証評価の受審
自己点検評価書の提出と実地調査の受入れ
- ・教職員の評価システムの運用と検証
- ・SD・FDの実質化を図る
ゴーセンス記念講演研修会(4月)、教職員研修会(9月)ほかの研修計画立案・実施

⑦創立75周年記念宗教合唱曲集刊行に向けて

- ・宗教合唱曲を千原英喜氏に委嘱し、初演を行う。

(3)管理面の計画

①中期施設設備改修計画策定

- ・「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」適用に伴う、学内設備の点検調査
- ・施設・設備の改修優先度・費用を勘案した改修計画の立案

②有期雇用者無期限転換に伴う制度の見直し及び規程改正

③西条キャンパスの将来計画の検討

④女子学生寮(セシリアホーム)管理運営

- ・学生満足度を向上させ、寮生増加を図る
委託業者による寮母教育の充実と学生支援体制の向上、
- ・エレベーターの補修
- ・食堂運営の充実を図る
- ・施設設備等の見直しによる改善計画作成
- ・外壁等補修・内装改修計画の検討
- ・情報インフラの整備

⑤付属音楽園・エクステンションセンター事業

- ・園生獲得の取り組み継続
- ・受講生が見込めるエクステンションセンター講座の開発

⑥財務中期計画(2017~2020)の策定

- ・1号館(セシリアホール)、本館の建替えに向けての基本金積立の検討

以上